

各 位

上場会社名	キムラユニティー株式会社
代表者	代表取締役社長 木村 昭二
(コード番号)	9368)
問合せ先責任者	取締役管理本部長 小山 幸弘
(TEL)	052-962-7053)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年4月27日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,000	860	1,020	560	46.40
今回修正予想(B)	23,100	830	800	430	35.63
増減額(B-A)	△900	△30	△220	△130	
増減率(%)	△3.8	△3.5	△21.6	△23.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	23,306	802	856	394	32.65

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	50,000	2,100	2,400	1,350	111.86
今回修正予想(B)	48,200	2,100	2,100	1,210	100.26
増減額(B-A)	△1,800	—	△300	△140	
増減率(%)	△3.6	—	△12.5	△10.4	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	48,021	1,949	1,935	1,018	84.42

平成29年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,300	500	660	380	31.49
今回修正予想(B)	18,100	505	490	320	26.52
増減額(B-A)	△200	5	△170	△60	
増減率(%)	△1.1	1.0	△25.8	△15.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	18,486	384	535	323	26.79

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,700	1,300	1,650	1,000	82.86
今回修正予想(B)	37,500	1,300	1,400	850	70.43
増減額(B-A)	△200	—	△250	△150	
増減率(%)	△0.5	—	△15.2	△15.0	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	37,321	1,148	1,508	963	79.82

修正の理由

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、国内での熊本地震の影響に加え、海外では、中国及び新興国での景気の減速への警戒感が続く中、欧州においてのユーロ圏からの英国離脱問題もあり、円高の進行、株式市場の不安定な状況等、日本経済は依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような環境の中で当社グループの業績につきましては、営業面では、着実な進捗を見込むものの、個人消費の低迷、メーカーの燃費不正問題等の影響もあり、自動車販売売上が、当初見通しから落ち込んだことに加え、円高の進行に伴う為替換算の影響や為替差損の計上等により、第2四半期累計期間の業績が当初予想に比較して、減収、減益になると見込むことから、平成28年4月27日に公表した第2四半期累計期間及び通期の業績数値を修正するものであります。

(注)上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により異なる可能性があります。

以上